差出人: 日本学術会議事務局 <scj\_news@scj.go.jp>

日時: 2016年11月4日 14:00:00 GMT+8

宛先: saito@spo.osaka-sandai.ac.jp

件名: 【SCJ】日本学術会議ニュース・メールNo.566

======================================================================

\*\* 日本学術会議ニュース・メール　\*\*　No.566　\*\*　2016/11/4

======================================================================

++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++

◇平成28年度共同主催国際会議「第２２回国際動物学会議および第８７回日

　本動物学会年会合同大会」の開催について

◇平成２９年度代表派遣会議の推薦募集について（ご案内）

◇第26回　国際ミーティング・エキスポ （IME2016）の開催について

◇第17回アジア学術会議フィリピン会合　国際シンポジウム

　開催案内について

◇「知の航海」シリーズ新刊『紛争・対立・暴力』の紹介

++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++

■--------------------------------------------------------------------

　平成28年度共同主催国際会議「第２２回国際動物学会議および第８７回日

　本動物学会年会合同大会」の開催について

---------------------------------------------------------------------■

　日本学術会議及び公益社団法人日本動物学会が共同主催する「第２２回国際

動物学会議および第８７回日本動物学会年会」が、11月14日（月）より、沖

縄科学技術大学院大学等で開催されます。

　本国際会議では、「21 世紀における動物学の躍動」をメインテーマに、ゲノ

ム科学から見る動物の進化、発生進化学とゲノム科学の融合、脳・感覚系の進

化、神経科学、行動生物学、内分泌学の融合、共生とゲノム、受精の科学等を

主要題目として、研究発表と討論が行われることになっております。

　第２２回国際動物学会議および第８７回日本動物学会年会合同大会は、国際

動物学会（International Society of Zoological Sciences, ISZS）が4年ご

とに開催する国際会議であり、1889年の第1回大会から当会議で22回目を迎

える、動物学分野で最も歴史のある国際会議です。初の日本開催となります。

　本会議を日本で開催することで、シンポジウムやワークショップのオーガナ

イザー、スピーカーに国内外で活躍する我が国の若手研究者を多数起用するこ

とが可能となり、若手研究者の活躍が国際的に認知される契機となります。ま

た、基礎生物学の重要な学問分野である動物学の国際会議を日本で開催するこ

とは、基礎研究の分野でも激しく追い上げている中国や他のアジア新興国に対

しても、拠点としての存在を、国内外に示すことができる絶好の機会となりま

す。

　本会議には31ヵ国・地域から約1,000名の参加が見込まれています。

　また、一般市民を対象とした公開イベントが会期中に開催されることとなっ

ております。事前申し込みは不要ですので、関係者の皆様に周知いただくとと

もに、是非、御参加いただけますようお願いいたします。